

岡本・山田キャンパス(全日制)【令和7年度 統一生徒総会】

5月14日(水)の午後、岡本キャンパスの生徒が徒歩で山田キャンパスへ移動し、全校生徒が一堂に会して統一生徒総会が開催されました。



統一生徒会長の高田朱莉さん(東山中出身)からは、「自分たちが生徒会の一員だという自覚を持って、執行部の話にしっかり耳を傾けてください。」との挨拶がありました。また、高田さんが身だしなみを整えるように呼びかけると、生徒たちは互いの服装を確認し合うなど、総会に真剣に臨む様子が見られました。

はじめに生徒会執行部と常任委員長の紹介があり、全校生徒から温かい拍手が送られました。

続いて、生徒会の運営機構と今年度の活動計画について説明がありました。新たな企画として、両キャンパス合同の球技大会が提案され、校則基準の見直しにも取り組みたいという意欲が表明されました。生徒たちは皆、真剣な表情で説明に耳を傾け、資料を熱心に読み込んでいました。こうした一体感は、教員からの指示ではなく生徒自身が作り出したものです。この一年間、全校生徒がまとまって行事を盛り上げてくれることが、今から楽しみです。

校長先生からは、「自分たちで学校を動かそうとする姿がとても頼もしい。今年度の行事を見ていると、皆さんに『自走力』が身についてきたと感じます。高校生活を輝かせるために、受け身ではなく、自分から積極的に取り組んでほしい。」という話がありました。今年度の生徒会活動に、ぜひ期待してください！



岡本キャンパス(定時制)

【全国高等学校定時制通信制生徒生活体験発表会を目指して】

現在定時制では、生活体験発表会の学年毎の代表選考会が順次行われています。生徒たちは自身のこれまでの体験とそこから学んだことを発表します。1・2年生からは各2名、3・4年生からは各3名が選出され、その後、県大会への出場権をかけて、全学年が一堂に会して校内発表会兼代表選考会が行われます。代表に選ばれると、県大会(7月12日・岐阜市)に進みます。そこで県代表に選ばれると、全国高等学校定時制通信制生徒生活体験発表会(11月16日・東京都港区)に進みます。一昨年には、与嶋真菜さん(本校卒業生、当時4年生)が全国大会まで進み、見事「厚生労働大臣賞」の栄誉に輝きました。今年度も本校生徒の活躍に期待です。



岡本キャンパス(通信制)

【球技大会】

通信制では、年間30日程度の数少ない登校日の中にさまざまな学校行事が行われます。

5月18日(日)のスクーリングでは、今年度初めての学校行事となる球技大会を実施しました。種目はソフトバレーボールです。クラスごとにチームを編成し、予選リーグ、決勝トーナメントを行います。また、今年も教員チームが参加し、大いに盛り上がりました。

新入生にとっては初めての学校行事ということもあり、最初はぎこちないところもありましたが、体育系行事部長の大きな掛け声とともにいった準備運動や、先輩方の姿や会場の雰囲気によって、次第に打ち解け合い、声を掛け合う姿も見られました。

通信制でも学校行事等を通して、人間関係を形成していくことは、どの高校とも変わりありません。今後も、さらなる成長を期待しています。

